

はるちゃん 10th ANNIVERSARY



大治町のマスコットキャラクターはるちゃんがデビューしてから10年を迎えました！
今回、はるちゃんをデザインした当時10歳で、今年成人を迎えられた澤田 優衣さんにお越しいただき、町長と懇談をしました。

マスコットキャラクターを応募したきっかけは？

マスコットキャラクターの応募は、小学校の先生が「やりたい人をあげて」とクラスで募集したことがきっかけです。
なんでもチャレンジしたいという気持ちで応募しました。



なぜこのデザインにしようと思いましたか？

大治太鼓や赤しそが大治町で有名であることは知っていました。小学校で赤しそのジュースやゼリーを作っていたので、赤しそのキャラクターにしようと思いました。

10年たった今どんな気持ちですか？

庄内川河川敷公園の大きなはるちゃんが描かれた広場のそばを通るたびにうれしい気持ちになります。

アルバイト先の店長もはるちゃんをかわいいとほめてくれ、グッズも使ってくれています。

今後の大治町に望むことはありますか？

今は、大治町一丸となってコロナ禍を乗り切ってほしいです。

現在大学で英語を勉強している澤田さん、これからもグローバルに活躍されることをはるちゃんと一緒に願っています。ありがとうございました。

また、この様子はYouTube町公式チャンネルでご覧いただけます。



問合せ先 役場 企画課 内線128